

## JAMS 関東地区 マレー語文献講読会のご案内

JAMS 関東地区の読書会参加者のうち、大学院生を中心とした一部の有志は、主に JAMS 関東地区読書会が開始される前の時間帯(金曜日の午後)を利用して、月 2~3 回ほどマレー語文献の講読会を行っています。見開き 2 ページほどの一つの記事を選び、それぞれ担当を割り当てて日本語に訳し、1、2 週間後にそれを持ち寄って訳を確認し合うというやり方で進めています。構文をきちんとおさえ、マレー語的な発想に慣れ、それをこなれた日本語に訳すことを特に意識しています。

これまで扱った文献は以下の通りです。

第 1 回 4 月 25 日 “Mencari laporan perang seimbang”, *Utusan Melayu*, 22 Apr 2003.

第 2 回 5 月 2 日 “Cerai dan SMS: Apa yang dikecohkan?”, *MASSA*, 21-27 Julai 2001.

第 3 回 5 月 23 日 “Panorama indah puncak Kinabalu”, *Berita Harian*, 9 May 2003.

第 4 回 6 月 6 日 “Sekolah Wawasan... kurangkan bercakap, teruskan rancangan”, *Utusan Melayu*, 5 Dec 2000.

第 5 回 6 月 13 日 “Rang undang-undang di-bawa ka-dalam meshuarat: Rang undang-undang (pindaan) perlembagaan”, *Penyata Rasmi, Dewan Ra’ayat*, 23 Feb 1971.

第 6 回 6 月 27 日 Marion D’Cruz, “Muhammad bin Ismail (Pak Mat)”, Abdullah Zakaria Ghazali dan Adnan Haji Hwang eds., *Biografi Tokoh Pilihan Malaysia*, Penerbit Universiti Malaya, 1997.

第 7 回 7 月 4 日 “Rang undang-undang di-bawa ka-dalam meshuarat”、6 月 13 日の続き。

第 8 回 7 月 13 日 同上。

第 9 回 9 月 19 日 “Formula Menawan Kelantan”, *MASSA*, 23-29 Ogos 2003.

第 10 回 10 月 3 日 “Arah Filem Independen Malaysia”, *MASSA*, 13-19 Sep 2003.

これまでの参加者: 鈴木絢女、東條哲郎、坪井祐司、伊藤恵理子、猿渡真帆、高橋廣太郎、西芳実、篠崎香織

各自興味のある記事を持ち寄るのが基本ですが、政治や歴史に興味をもつ参加者が大半なことと、Utusan 社発行の *MASSA* の入手が容易なため、現代マレーシアの政治・経済・社会の最新動向を伝える同誌から文献を選ぶことが多くなると思われます。興味のある方はふるってご参加ください。

連絡先: 篠崎香織